

モンテッソーリ Luce だより

2018年6月

モンテッソーリ Luce タイム担当：小山 英里佳

今年度もモンテッソーリ Luce タイムがはじまりました。4・5月は日常生活の練習の中
でも指先の洗練に至る為の練習を中心に行いました。今年度は初めから長時間集中して次々
とお仕事に積極的に取り組む姿が見られました。これからの成長がとても楽しみです。

モンテッソーリ教育は子ども一人ひとりのやりたい気持ちを尊重します。子どもの成長が
一人ひとり違うように、その時の子どもの欲求は一人ひとり違います。それを尊重し、その子
に今必要なことができるように、教室にたくさんの子どもサイズの教具が用意されています。
たくさんの教具の中から子どもが自分でやりたいものを選び、その子が満足するまで繰り返し
活動させてあげるのです。針を使うお仕事など「こんなことできるのかな？」と思う様なこと
でも、子どもはマネっこが得意です。ゆっくりと丁寧にやり方を見せてあげることによって正
しい道具の使い方を学びます。初めは上手くできなくても繰り返し行うことによってだんだ
んとできるようになっていきます。大人が手を出して代りにやってあげてしまうことは簡単で
す。でも、子どもが持っている力を信じて「1人で出来た」という経験をさせてあげることが
この時期の子どもの自立にとって大切です。教具の使い方が間違っている時にも子どもの活動
を止めるようなことはせずに、子どもが自分で気づくことができるようにあとで違ったところ
をもう一度見せて教えてあげましょう。そうすることで、子どものやりたい気持ちを大切にす
ることができるとともに自分でできたという実感にも繋がります。また、教室にはたくさんの
教具があるので親としてはたくさんの種類のお仕事に触れて欲しいと思うかもしれませんが。で
も、ひとつのお仕事を繰り返し行うことも大切です。繰り返し行っているお仕事はその子にと
って今成長に必要な要素が入っているのです。じっくり1つのお仕事に繰り返し取り組むこと
も自分を高めていくことに繋がっていきます。

今月のお仕事紹介

☆ぬいさし

対象年齢 3才半～

このお仕事は画用紙に目打ちで穴をあけ、毛糸のとじ針をつかってぬいさしを行うものです。
Luce タイムに来ているお友達よりも対象年齢が少し高いお仕事です
が、ぬいさしを行う数を少なくしたものを用意したので上手にできて
いましたね。

小さい子が針を使うと聞くと驚かれる人もいるかもしれませんが、
小さいうちから針などの大人からすると危ないと思われるものを扱う
経験はとても大切です。

興味点：針が穴から出る。縫うと線が出る。

針の扱い、目打ちの扱い。

直接目的：皮膚感覚、指先機能の洗練。

間接目的：独立心。集中力。意識的運動。

